

春日部市インターネットモニター第5回アンケート

テーマ：「公共施設マネジメント」について

回答期間：令和8年9月8日～9月17日

回答者数：69人（回答率69%）

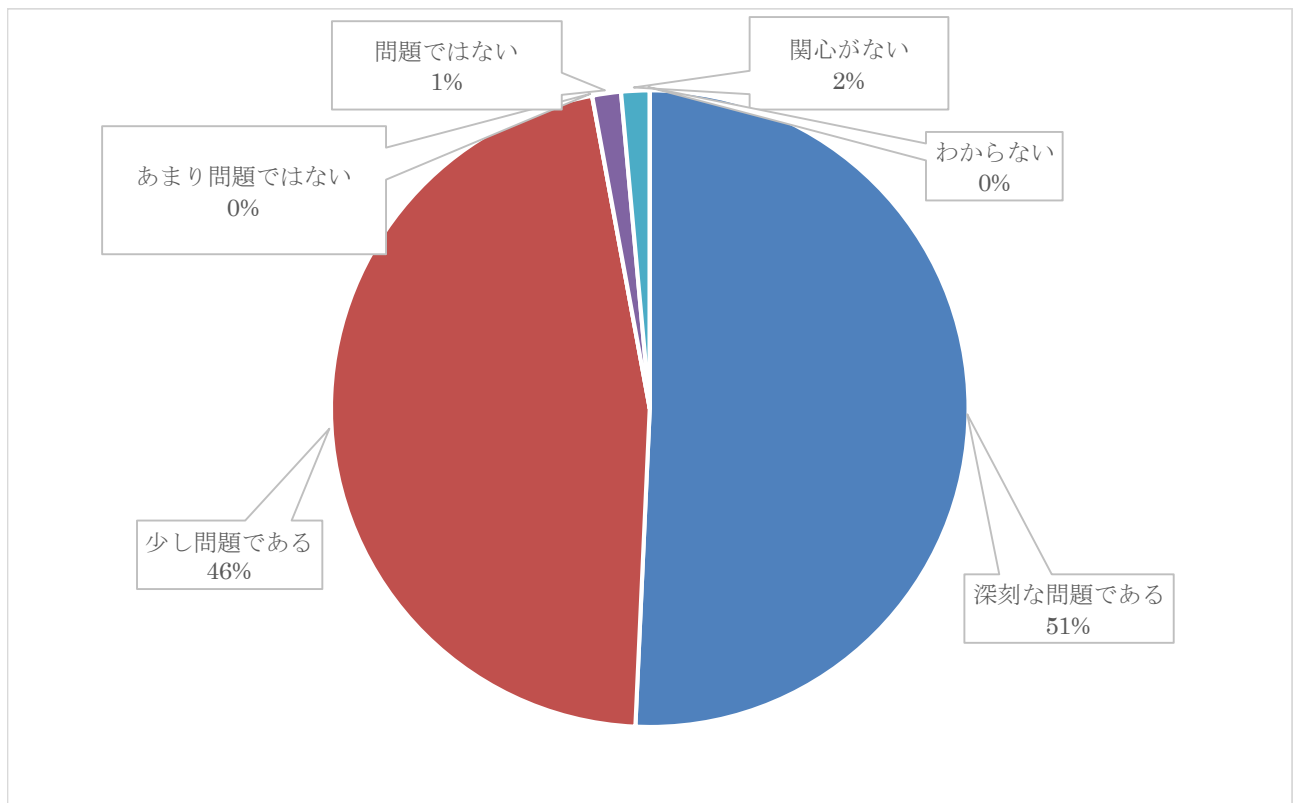
※グラフの「n」は、各設問の回答者総数を示しています

※各回答項目の割合（%）は、端数処理の関係上、合計が100%になっていません

※自由記述の回答は、ほぼ原文をそのままに掲載しています

問1 市の公共施設の多くは老朽化が進行しています。この現状について、どのような印象をお持ちですか

n=69



図：問1 回答結果

深刻な問題である：35

少し問題である：32

あまり問題ではない：0

問題ではない：1

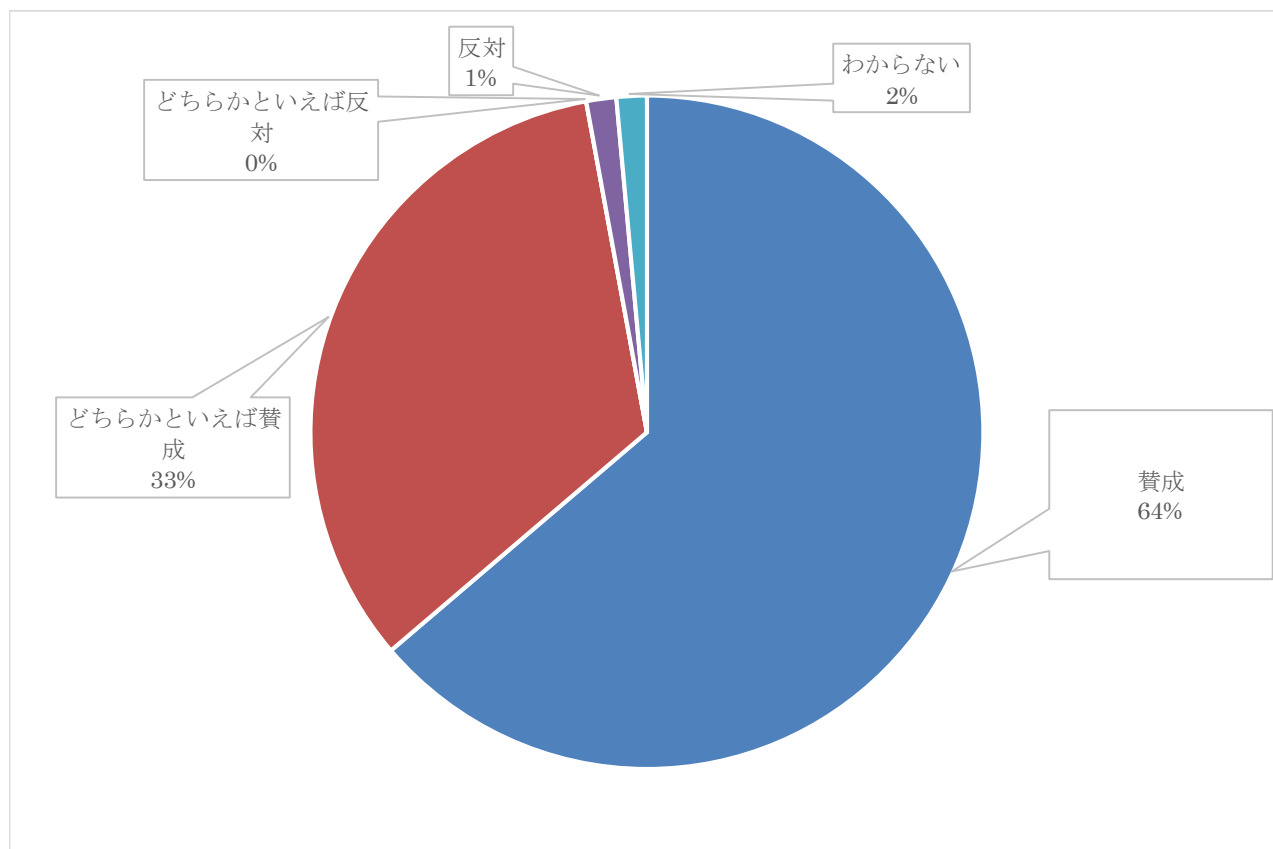
関心がない：1

わからない：0

問 2 市が取組を進めている「公共施設マネジメント」(注意)について、どう思いますか

(注意)公共施設の老朽化の進行や将来的な人口減少などの社会状況の変化に対応するため、公共施設を総合的・計画的に管理していく取り組み

n=69



図：問 2 回答結果

賛成：44

どちらかといえば賛成：23

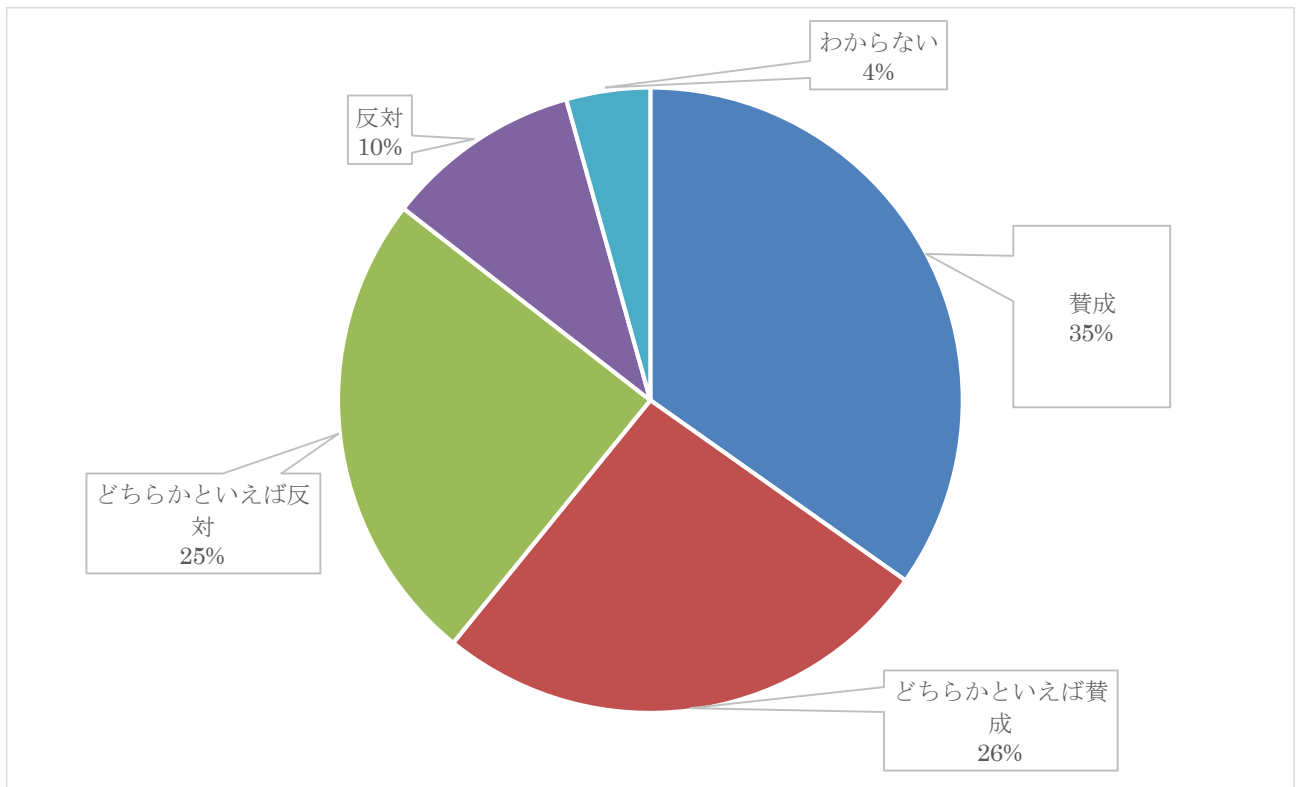
どちらかといえば反対：0

反対：1

わからない：1

問 3 今後の人口減少を踏まえ、今ある公共施設を維持するために、施設の利用料金を値上げするという考え方についてどう思いますか

n=69



図：問 3 回答結果

賛成：24

どちらかといえば賛成：18

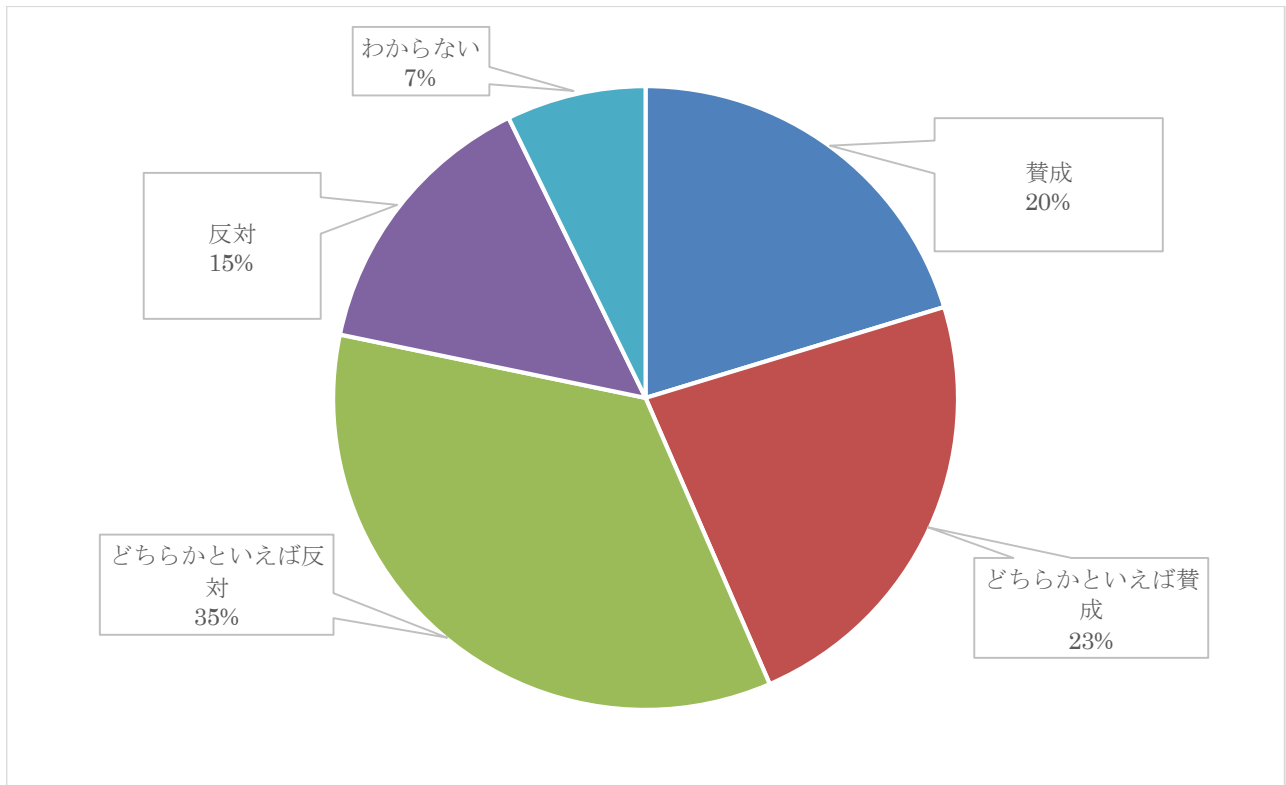
どちらかといえば反対：17

反対：7

わからない：3

問 4 今後の人口減少を踏まえ、今ある公共施設を維持するために、他の行政サービスを減らすという考え方についてどう思いますか

n=69



図：問 4 回答結果

賛成：14

どちらかといえば賛成：16

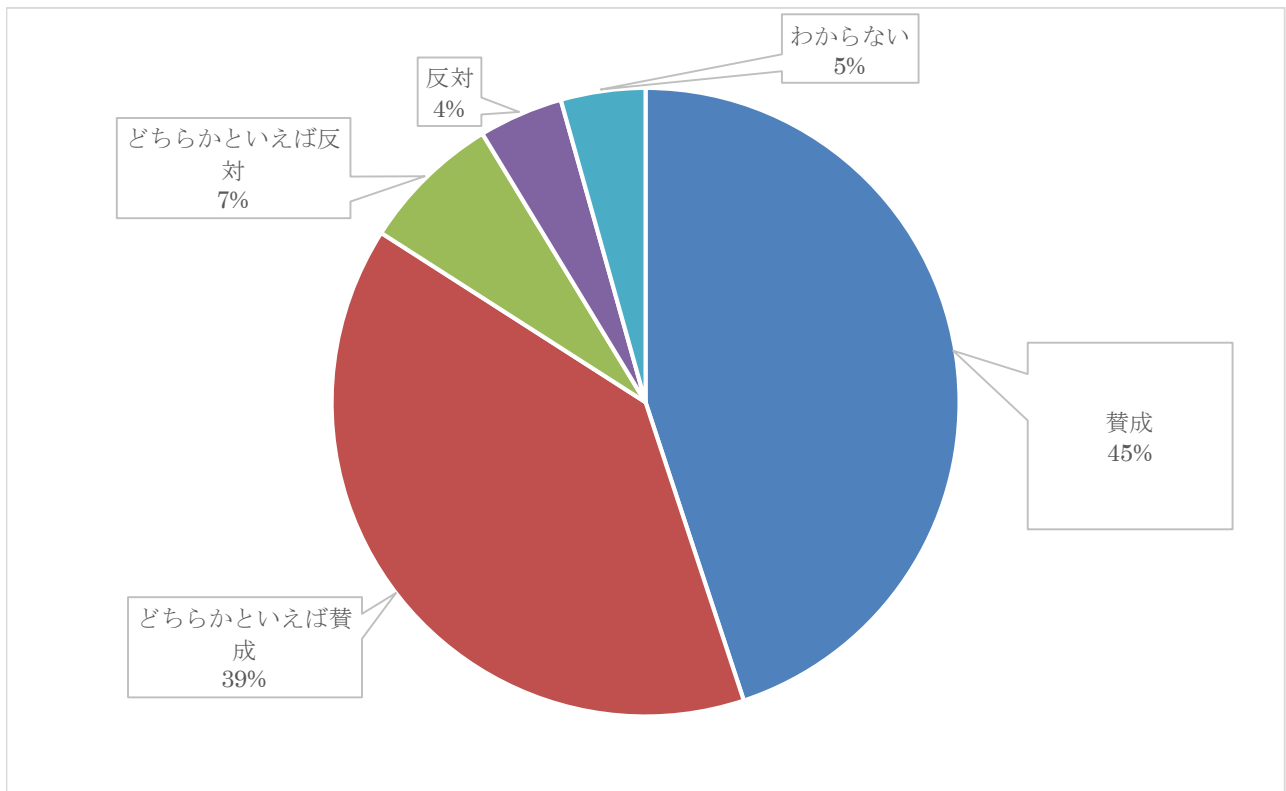
どちらかといえば反対：24

反対：10

わからない：5

問 5 今後の人口減少を踏まえ、全ての公共施設を残すのではなく、公共施設の総量を一定程度減らし、経費を抑えていく考え方についてどう思いますか

n=69



図：問 5 回答結果

賛成：31

どちらかといえば賛成：27

どちらかといえば反対：5

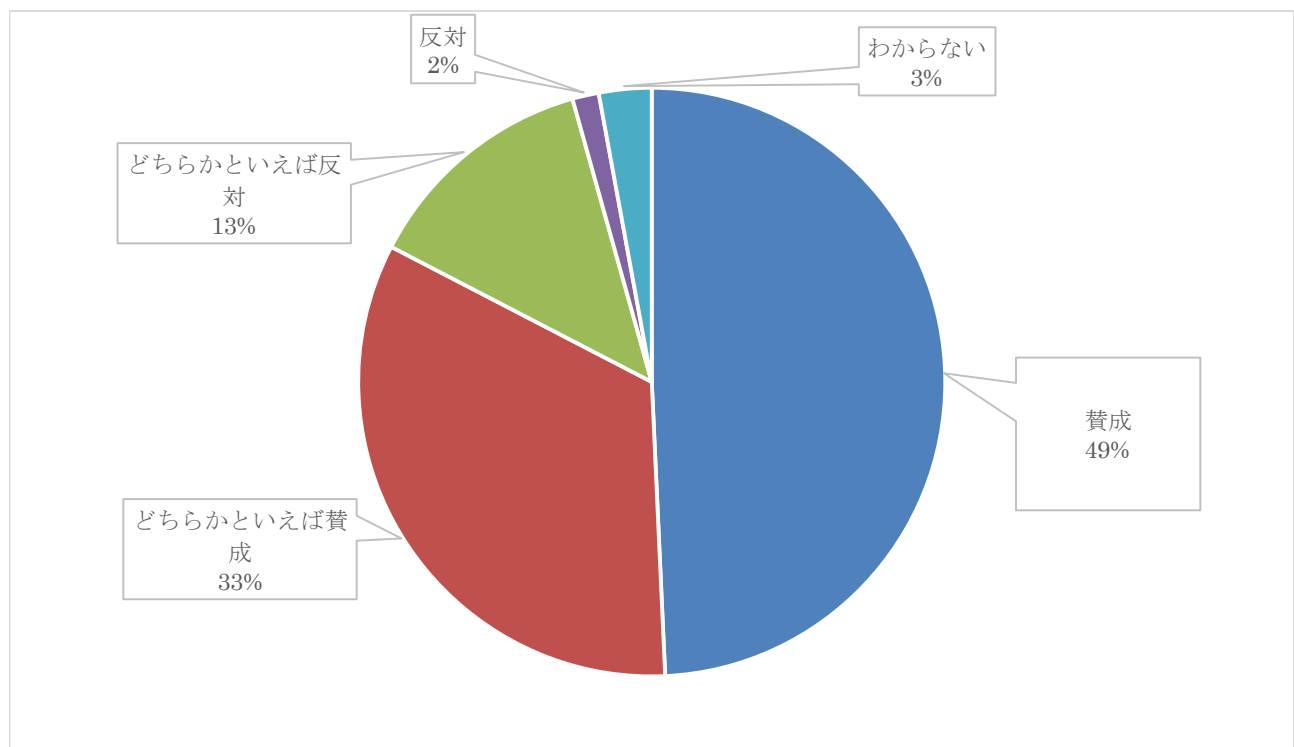
反対：3

わからない：3

問 6 「施設の複合化」(注意)の観点から、公共施設などの建て替えを進めていくことについてどう思いますか

(注意)施設を集約し、一つの施設に複数の行政サービス機能を持たせること

n=69



図：問 6 回答結果

賛成：34

どちらかといえば賛成：23

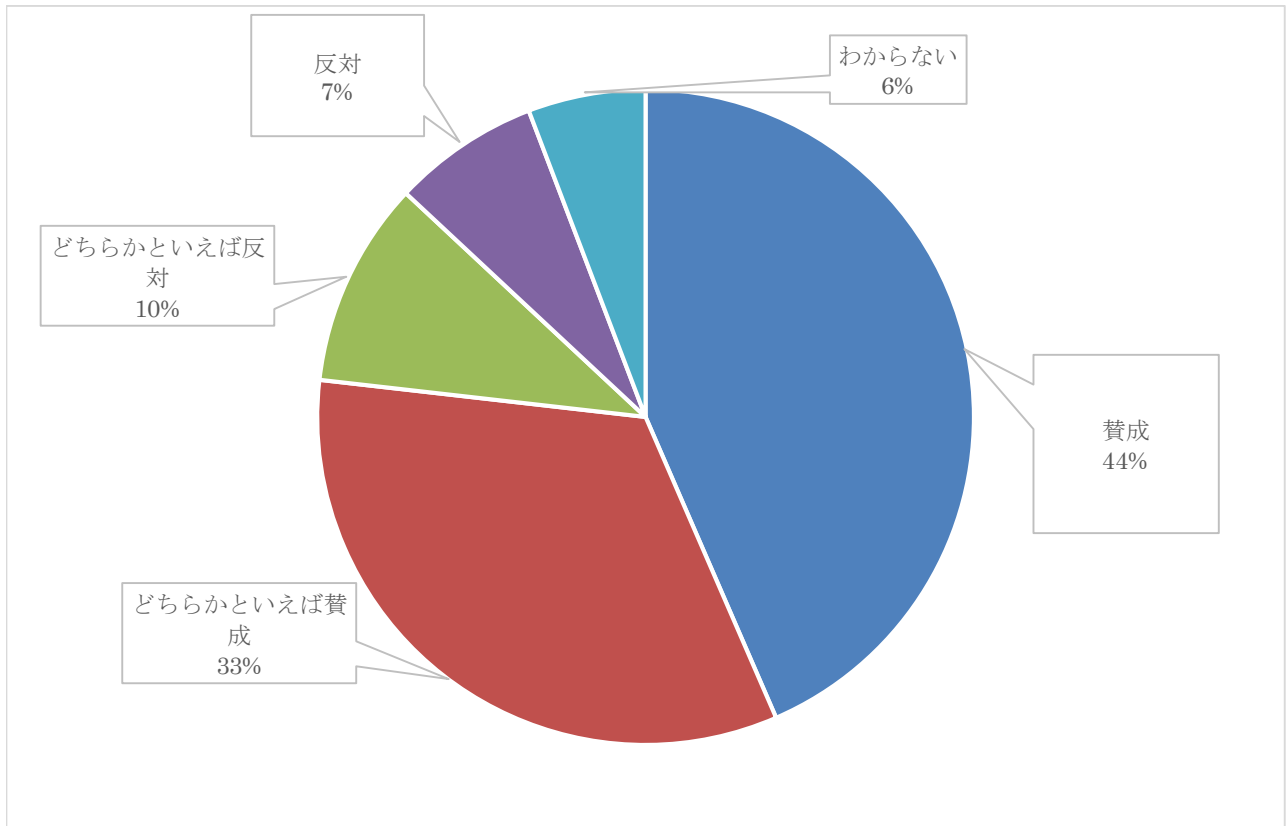
どちらかといえば反対：9

反対：1

わからない：2

問7 あなたの身近な施設、普段利用している施設を、他の施設と複合化することについて
どう思いますか

n=69



図：問7回答結果

賛成：30

どちらかといえば賛成：23

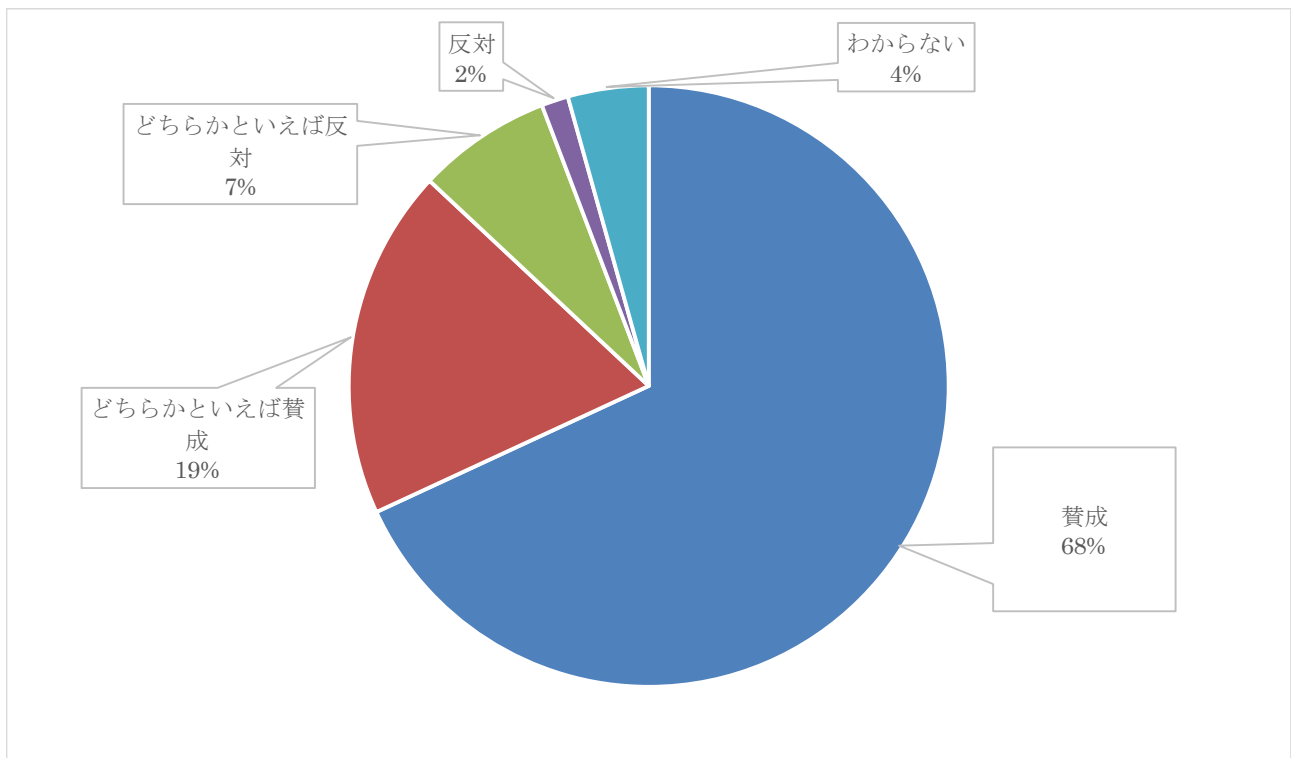
どちらかといえば反対：7

反対：5

わからない：4

問 8 道路や橋りょう、上下水道、公園、河川などのインフラ施設について、定期的な点検や修繕を行うことによって、今の施設をできるだけ利用し続ける「長寿命化」の推進について、どう思いますか

n=69



図：問 8 回答結果

賛成：47

どちらかといえば賛成：13

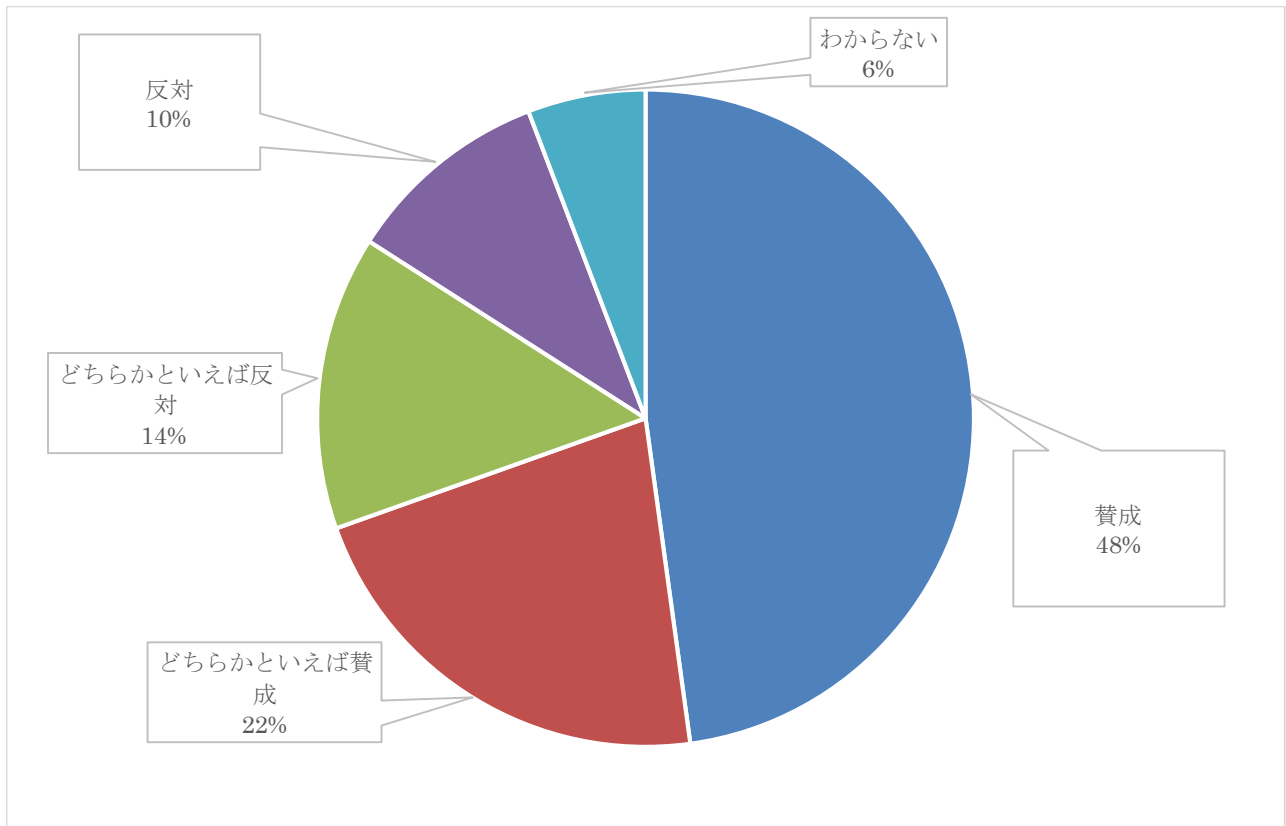
どちらかといえば反対：5

反対：1

わからない：3

問 9 今後の人口減少を踏まえ、道路や橋りょう、上下水道、公園、河川などのインフラ施設について、既存施設の維持・更新に重みを置き、新規の建設や整備は最小限に抑えるという考えについて、どう思いますか

n=69



図：問 9 回答結果

賛成：33

どちらかといえば賛成：15

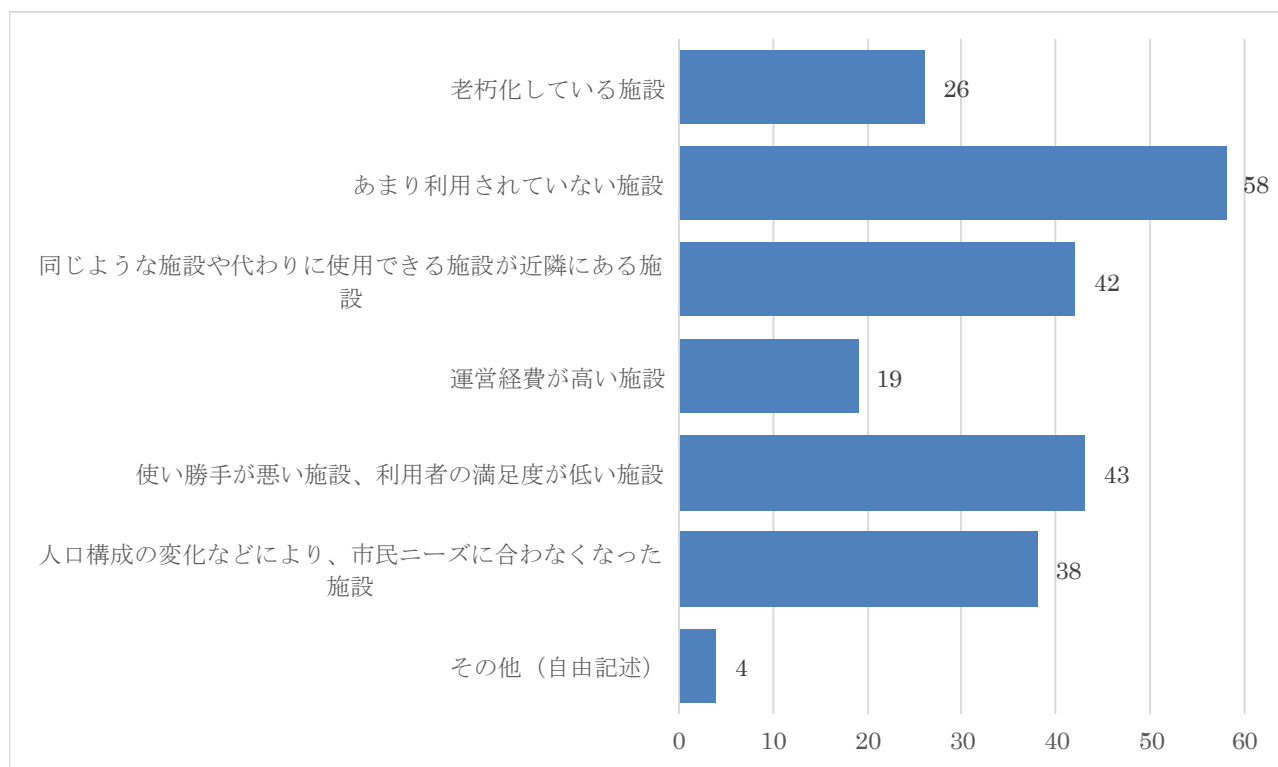
どちらかといえば反対：10

反対：7

わからない：4

問 10 公共施設にかかる経費を削減するために、公共施設の数減らさなければならない場合、どのような施設から検討すべきだと思いますか。検討してもよいと思うものをすべて選んでください

n=69



図：問 10 回答結果

老朽化している施設：26

あまり利用されていない施設：58

同じような施設や代わりに使用できる施設が近隣にある施設：42

運営経費が高い施設：19

使い勝手が悪い施設、利用者の満足度が低い施設：43

人口構成の変化などにより、市民ニーズに合わなくなった施設：38

その他（自由記述）：4

・利用率が低い施設や機能が重複する施設、老朽化して維持管理費がかかる施設から、統廃合・複合化を進めるべきです。人口減少により利用者の減少が見込まれるため、将来の利用者数と維持管理費を基準に、施設の必要性を見直す必要があります。一方、保育・教育施設は子育て世帯の定住に欠かせないため、単純に削減せず、老朽施設を集約して利便性を高めるべきです。不要な施設を減らし、必要な施設に重点的に投資することが重要です。

・公民館の夜間利用などを曜日別などで近隣館で調整して、人件費や光熱費を抑える。地域の公民館は夜間は利用者が、少ない印象

・維持管理費の削減額、施設延床面積の縮減率、施設数の削減数、利用者一人当たりのコ

スト、施設の稼働率、修繕、更新費の削減額など、効果を客観的に評価できる指標を設定し、何を実施すれば、どの程度の効果が得られるのかを明確にしたうえで検討内容の選定が必要と考えます。

- ・国の財政誘導策で解体を進めているだけ。

問 11 公共施設の老朽化問題や公共施設マネジメントについてご意見・改善点などがあればご記入ください（自由記述）

n=37

高齢化社会に対応する施策は、きめ細かなサービスなのでしょうが、人口減少もあり、それは困難な対応だとは理解します。在宅でも出来るサービス。近隣コンビニエンスストアで対応できるサービス。知恵を絞り対策を考えなければならないと思います。上下水道や道路インフラは何としても維持しなければならないと思います。一般廃棄物処理も、各地で実施されている有料化の検討は必要と思います。実施ありきではなくキチンと議論してもらいたいです。春日部市だけで対応困難な問題があると思います。垣根を越えて近隣市町と議論検討すべき事案が多々あるのでは無いかなとも思います。

インフラの維持管理には多額の費用が必要です。維持管理に対する国、県の特定財源の支援を市の職員には勉強してもらい、地方交付金の外にも財源確保を図ってもらいたい。まだまだ探せばあります。各分野の職員は探してください。

利用費や市税が上がったとしても、ある程度の施設のレベルと数は保ってほしいです。利用の少ない施設は閉鎖しても仕方ないと思います。

いろんな公共事業全体のバランスを考えながら進めることが大切かとおもいます。

公共施設はアクセスがよくない場所も多いと思う。駅から遠いなど。アクセスのよい場所に移転するか、バスの本数を増やすなどしてほしい。

施設の集約化は推進するべきだと思います。建設する場合には、透明性のたかい競争入札を実施し、市内の業者のみならず利害関係をなくし、広く入札業者を募集すべきだと思います。

昨今の天気や環境はよむことができません。なので、老朽化したものからこわれる可能性も高いと考えます。公共施設や学校は避難所としても開設されることから、お金をかけるべきと考えます。このあたりの施設に対する投資が東京にすんでいたころと大きな差を感じます。

子育て世帯にとって、身近な図書館、スポーツ施設、保育所、公園や子どもの遊び場など施設はとても重要だと思います。公共施設を削減する際は、単純に施設数を減らすのではなく、子どもが安全に遊べる場所や、子育て世帯が利用しやすい施設はできるだけ維持・充実してほしいです。

今回の設問に対して、モニター側には「客観的な判断資料が手元にない状態で回答せよ？」を迫られているように感じた。このような設問を出す場合、市民に配布する「26年9月号の『広報かすかべ』」に、現時点における春日部市内の「各種公共施設の現状（老朽化の進行具合、施設維持に係る概算費用等）」を報告する記事を掲載して、注意喚起する必要があると思う。せっかく、市民モニター制度があるのなら、市政上の重要課題を「広報かすかべ」紙面で解説し、同時に市民全体に春日部市の現状課題と今後の「市内公共施設の方向性」を啓蒙していく必要があるのではないか！

公共施設マネジメントについては、単純な経費削減ではなく、将来の人口構成を踏まえて、限られた財源をどこに使うかという視点が必要だと思います。

市の収入を増やす為に、旧市役所跡地にしんちゃんパークができる予定と聞いていますが、観光客や近隣の人が、沢山お金を使ってくれるような場所になるように、春日部の地場産物や評判のある飲食店やスイーツ店などを入れて、いわゆる道の駅のようにすると良いと思います。

老朽化していると利用しにくさが発生してしまう事もある。トイレが使いにくい。クラウドファンデン

グなど利用してもよいのでは
公民館をスポーツでよく利用させていただいて、とても便利で安値でありがたいと思っています。
人口も減って高齢者が増えている昨今、公共施設などを多くの人に利用しやすくして欲しいと思います。 その場所に行くにあたっての交通の弁など(学習をしたいと思っても乗り継ぎのバスが開始時間に間に合わない等)老朽化に関しては材料の高騰などの事で今の時期においては修理とカリフォームで考えるのが良案と思います。
社会インフラとして必要なものは改良改善、新設など行うべき。利用度の低い設備もその理由により改修か廃棄を検討。重複する設備は廃棄。どの施設も現在の内容を時代のニーズの変化等に合わせて改良改善をするか施設の必要性の優先順位にそって新規建設を検討すべきと考えます。
人口減少を踏まえて検討するのであれば、子育て支援に関連する施設は減らすのではなく建て替えや修繕、施設の複合化で対応した方が良いと思いました。
古いものをきちんと修繕し、新しいものを作らない。使えないものは壊す。
老朽化していても清潔に保たれ、耐震できているのなら問題ないと思います。公共施設のある場所に偏りを感じている。図書館のように近隣の自治体と協力していくのはどうでしょう。近隣も同じような問題を抱えているかもしれません。また利用者にも偏りがあると思う。使う人はしょっちゅう使うし、遠方に通勤している人はあまり使わないと思うので料金を上げてもいいと思います。問 4 という行政サービスが具体的にわからないので、何とも言えません。人口も減って、公共施設を使う人も減っている中、建て替えは費用対効果が得られないと思います。高齢化が進んでいるので、公共施設を減らすと遠いところばかりになってしまう。行きたくても足が無くて行けない人も多くなると思うので減らすことには反対です。
複合化することにより、利便性が悪くならないか心配。現在利用率の低い公共施設もイベントの周知方法や内容の工夫により、利用率をあげることもできるのではと感じる。例えばハルカイトが何のための施設なのか私は正直よく分かっていません。もう少し活用に工夫が必要なのでは感じます。
わたしは、春日部市豊町に住んでおり、豊春地区の住民です。地区全体の業務(体育祭など)の打合せ等々では、豊春公民館に集合することになりますが、駐車場に駐車できる車の台数が非常に少ないです。一番近くは豊春第二公民館となりますが、こちらの方が駐車場は多いですが、土日の日中は満車に近い状態が多いです。両、公民館にバリアフリー化が出来ていません。選挙の投票所にもなりますので、その点は改善したい。反面、平日の利用割合は低い状況のように思いますので、積極的な休館日を設定して、平日にオープンしている事の人件費や光熱費を削減出来ないでしょうか？
庄和地区では、自治会館がなくなったところもありそういう地区は公民館を利用しています。また合併前は飲み会をするお店がないという理由で公民館で飲酒もできました。集まる場所もない、宴会する場所もない。なのに自治会に入りましょうという自治会に入るメリットが色々なくなってきていると思います。公共施設ですがもう少し柔軟な利用が出来るといいなと思います。庄和地区の南側は南公民館しかなく子どもに開放する施設は正風館となっています。北側はスマイル庄和もあって遊ぶ施設があるのに南側は集まる施設がないです。人口減少と最初から話していますが、もう少し子どもに優しい街になってほしいです。できる施設が老人ホームか工場で、昔はリズ

ム時計が夏まつりとかしてくれていましたがそういう企業が欲しいです。庄和の総合公園は色々イベントをしてくれて頑張っていると思います。同じく新庁舎もです。楽しいイベントを頑張ってください。

・まず、資料に記載されている「公共施設のコスト縮減額」および「施設延床面積の縮減率」について、具体的な算定根拠が分かりません。どのような前提条件、算定方法に基づいて算出された数値なのか、根拠となる資料や計算方法を示す必要性があると思います。・「建築後 40 年以上のハコモノが増えている」ことについて、人口減少や高齢化率の上昇によるものではなく、これまで施設の更新、建替えが十分に行われてこなかったことにより、既存施設の老朽化が進み、結果として築 40 年以上の施設が増えているのではないのでしょうか。原因分析が必要です。・また、維持管理費が増加している理由についても明確にする必要性があると思います。施設の老朽化による修繕費の増加なのか、光熱水費、人件費、委託費等の単価上昇によるものなのか、あるいは施設数や延床面積の増加によるものなのか、要因別に分析が必要と考えます。・今後の公共施設マネジメントを検討するのであれば、単純に「維持管理費が増えている」という結果だけでなく、何が原因で増えているのかを明確にしたうえで、施設の統廃合や更新によるコスト縮減効果を示す必要があると考えます。

現在、公民館の利用については市民全体から見ると一部の市民にのみ常連的に使われている。更には私的に利用されているグループも存在する。利用規則は存在するが実際にはサークルと称して授業料を徴収しているものもある。同じ市民からの税金で運営されているので全市民がもっと公平に参加しやすい手段を考えていく必要があると思う。公共施設については高齢者向け（が利用しやすい）の施設が子育て世代向けに比較して多い印象があるので、子育て世代が利用できるエンゼルドームのような施設を増やしていく事が必要かと思う。あるいは全世代向けの複合施設もいいかとも思う。

子供の遊び場ですが色々な施設利用させて頂いてますが、もう少し増やしてもらいたい。

どの問題も人口減少を前提にしていますが、魅力的な県や市は住民が増えています。春日部に住みたい、住み続けたいと思わせるような取り組みを期待しています。施設や建物の老朽化も深刻ですが、インフラ整備の方が市民の生活に直結するのでそちらを優先してもらいたいです。

未来の税負担者のため、公共施設は見直しがあってしかるべし。すべての市民が理解・同意しなくとも、英断すべき時に至っている。コンパクトシティ構想は進めるべきで、北春日部駅前の開発等、無駄ではないのかという懸念がある。

利用する側として、市役所のように新しい施設には足を運びたくりますが、古い施設は使わなくなりますね。

特になし

具体的に、どの施設の老朽化が進んでいるのか把握しきれていない。市の広報で公表し広く意見を求めるべきだと思う

図書館は床面積を少なくして電子書籍などを導入することなどで利便性をあまり変えずに維持費を安くする、などは可能そう

料金は受益者負担は納得がいく。人口も高齢が進むので、不便にならないようにして欲しい。

大きな物より小さくても市民が集いやすい場所を作る方が良いのでは？と思うまた、例えば学校と公民館、図書館の分館を統合するなど検討する余地はあるのではないかとと思う（子供の足で通える距離に満遍なくあるという意味で学校はひとつの目安になるのでは？）

子供のためになる施設はできる限り残していただきたいです。

老朽化している施設が場所が分からないし全く存在を知らない施設が多かった

貴重な税金を無駄に使わない、有効に使うことを意識してマネジメントしていただきたいです。

機能移転という名のごまかしや公民館から観光施設への転換等国の予算誘導で施設をつくるだけなので失敗は目に見えている。武里団地地区など本来の機能の見直しでなくただ廃止縮小のみ考えているだけ。データも意図的に比較するだけで劣化が酷い。

古い施設を閉鎖して、新しくする場合は、既存の建物や民間の空いているビル・工場・施設を利用し(築年数があるていど浅いことが前提)そのような施設を活用してリノベーションで費用を抑えられるか。もしくは閉鎖した公立学校の校舎をリノベーションして大規模公共施設にする、など。都内のように各施設が公共交通で行きにくいケースも考えられるので、校庭がある廃校を利用するのは、駐車場の確保でも良いと思う。